

PMDA 医療安全情報

(独)医薬品医療機器総合機構

pmda No.40 2013年10月

ワクチンの取扱い時の注意について

POINT 安全使用のために注意するポイント

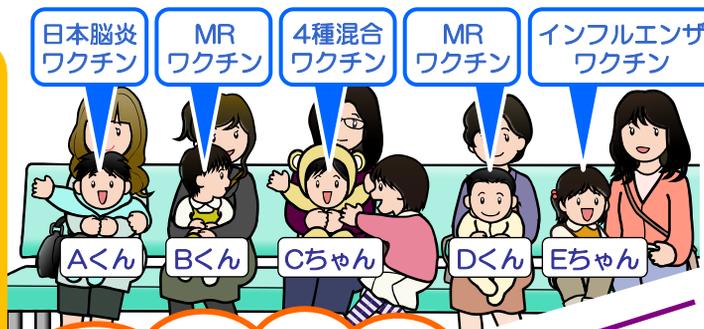
(事例1) 日本脳炎ワクチンの接種予定であったが、MR(麻しん・風しん)ワクチンの接種予定者と思い込み、接種してしまった。

1 ワクチン接種者の間違い

- 接種前には必ず5Rに加え、接種予定者又は保護者にも直接、接種ワクチンについて確認すること。

接種前の5R

- 1 正しいワクチンか (Right Drug)
- 2 正しい接種量か (Right Dose)
- 3 正しい接種方法か (Right Route)
(皮下/筋注の違い)
- 4 正しい接種時期か (Right Time)
- 5 正しい接種者か (Right Patient)



Aくんは、MRワクチンで、

Bくんは、日本脳炎ワクチン

6 接種予定者等への直接確認!

接種時期などにより、一度に多くの接種予定者が来院することがあります。そのため、慌て・思い込みから、ワクチンの接種者間違いを起こしたとの事例が報告されています。

(事例2) ワクチン接種予定者が多数来院しており、3種混合ワクチンを接種するところ、類似の色調の4種混合ワクチンを誤って接種してしまった。

2 ワクチン製剤の取り違い

外観や色調類似のワクチン製剤の一例

DPT-IPV(4種混合)ワクチン



沈降精製百日せきジフテリア
破傷風不活化ポリオ(サービン株)
混合ワクチン



クアトロバック皮下注シリンジ

DPT(3種混合)ワクチン



日本薬局方
沈降精製百日せきジフテリア
破傷風混合ワクチン



DPT“化血研”シリンジPF

日本脳炎ワクチン



乾燥細胞培養
日本脳炎ワクチン

エンセバック皮下注用

インフルエンザ HA(季節性)ワクチン



インフルエンザ
HAワクチン

「ビケンHA」

おたふくかぜワクチン



乾燥弱毒
生おたふくかぜワクチン

おたふくかぜ生ワクチン
「北里第一三共」

異なるワクチンでも外観や色調がよく似ているワクチン製剤があるので注意して下さい。



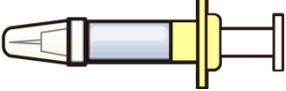
ワクチン製剤の色調について



ワクチン製剤は以下のように、その種類ごとに色調が統一されています。
 取り違えないよう、必ずラベルを確認しましょう！

ワクチン製剤（定期接種）の色調

2013年度版（執筆監修）予防接種ガイドライン等検討委員会 発行）公益財団法人予防接種リサーチセンターより

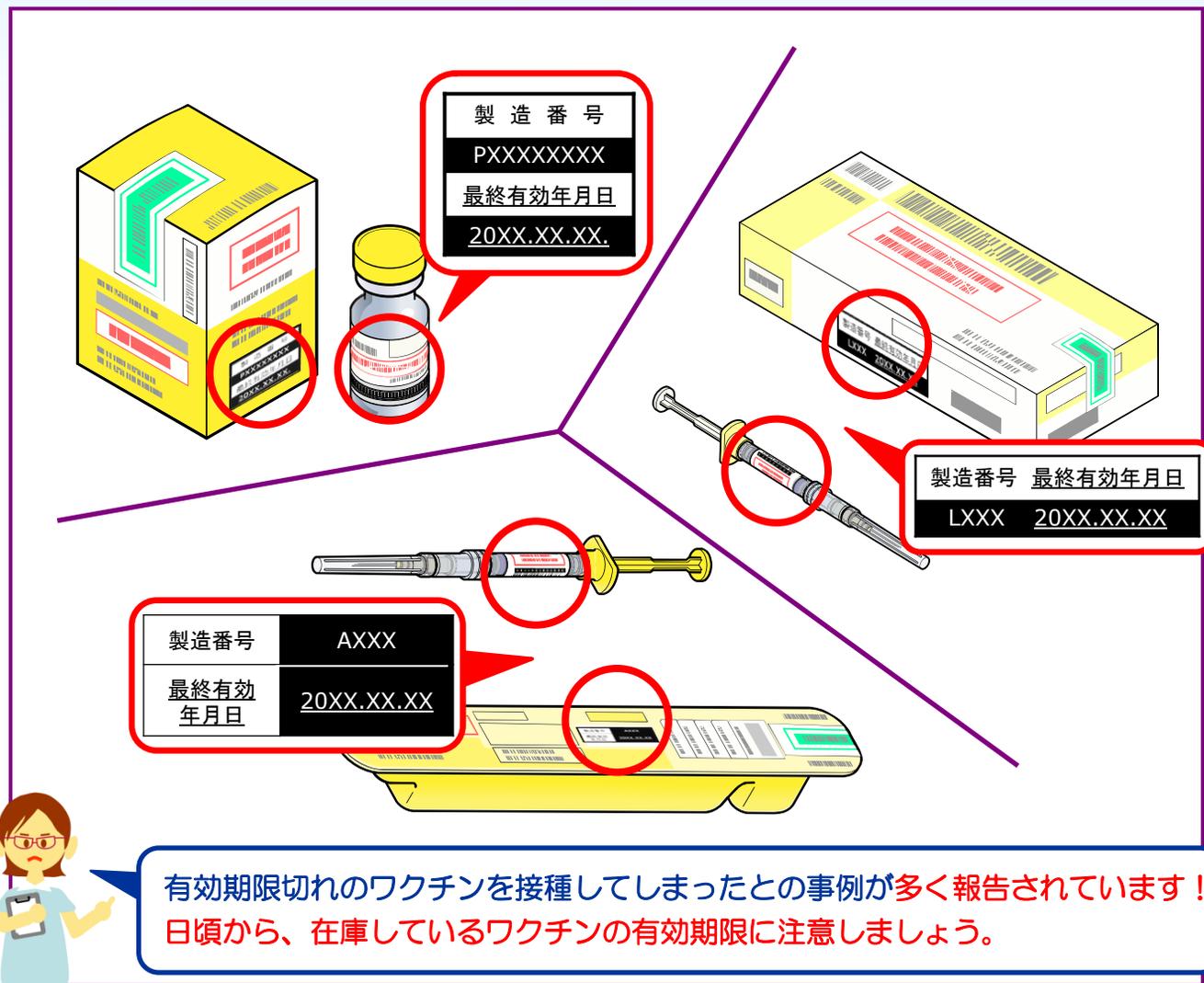
結核(BCG)  ブルー	麻疹  オレンジ	風しん  桃色	MR(2種混合) (麻疹・風しん)  白茶色
ヒブ(Hib)  若竹色	日本脳炎  藤色	肺炎球菌  青色	DT(2種混合) (ジフテリア・破傷風)  若草色
不活化ポリオ  白色	2価HPV (ヒトパピローマ)  オレンジ	DPT(3種混合) (ジフテリア・百日咳・破傷風)  黄色	
インフルエンザ HA(季節性)  水色	4価HPV (ヒトパピローマ)  クールグリーン	DPT-IPV(4種混合) (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)  ベージュ	

注) イラスト上の色調については、現物のワクチン製剤の色調と若干異なる場合があります。

(事例3) 有効期限切れのワクチンを接種してしまった。

3 期限切れワクチンの接種

- 接種前には、必ず有効期限を確認すること。



本情報の留意点

- * このPMDA医療安全情報は、公益財団法人日本医療機能評価機構の医療事故情報収集等事業報告書及び薬事法に基づく副作用・不具合報告において収集された事例の中などから、独立行政法人医薬品医療機器総合機構が専門家の意見を参考に医薬品、医療機器の安全使用推進の観点から医療関係者により分かりやすい形で情報提供を行うものです。
- * この情報の作成に当たり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。
- * この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではなく、あくまで医療従事者に対し、医薬品、医療機器の安全使用の推進を支援する情報として作成したものです。